

要請番号 (JL56020A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	G236 家政・生活改善	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社会問題・マイクロファイナンス省

2) 配属機関名 (日本語)

ジャコトメ福祉センター

3) 任地 (クッフォ県ジャコトメ市) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。クッフォ県に位置する同センターは1998年に設立され、各種補助金の窓口業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、社会医療事業(医薬品購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)といった、日本の市役所福祉課の役割を担っているほか、カウンセリング業務を行っている。洋裁アトリエが設置されており、女子生徒(10代 約5名)を対象に研修を行っている。年間予算は約20万円。他外国からの援助は無い。前任者が2021年3月まで活動予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターの利用者数は月平均300名にも及ぶが、業務担当スタッフは4名のみで、慢性的な人員と資金不足を抱えており、地域住民の現状把握や生活支援を強化する必要がある。また、同センターでは、女子の早婚、多産による貧困家庭の事情から学校を中退せざるを得ない児童・生徒が多く、こうした女子を対象に、センター内のアトリエで手に職を付けさせる活動にも力を入れている。社会的弱者の生活改善につながる啓発活動や、アトリエでの洋裁指導を通じた女性支援を目的に本要請に至った。前任者は、アトリエ教室での技術指導を行い、新しい製品の開発に取り組んでいる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフや地元のボランティアと連携し、以下の活動を行う。

- 洋裁アトリエ授業への協力、洋裁講師への技術的助言、生徒への指導補佐等。
- 地域内の社会的弱者(女性、子供、障害者、高齢者等)に対する啓発活動(センター利用促進、衛生・栄養改善)の企画・実施。
- 業務効率化のための書類整理、作成補助(パソコンを利用した書類作成指導等)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

足踏みミシン(3台)、電動式ロックミシン(1台)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

センター長(社会福祉士、女性、40代)

スタッフ(社会福祉士2名)

洋裁指導員(女性)

活動対象者:

地域の社会的弱者、アトリエ女子生徒(10代 約5名)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（専門学校卒）家政 備考：活動に必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・手工芸に関する知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

住民の足はバイクタクシーであるが、協力隊員は利用できない。任地では現地語であるアジャ語、フォン語等が話され、電気・水道は、ほぼ毎日、数時間程度、停電・断水する。数日復旧しない時も、まれにある。

【類似職種】